



彩北通信

月刊 No.176
2021年10月1日発行
発行元：彩北進学塾
発行責任者：蓮 克彦

〒366-0827 埼玉県深谷市栄町17-2

TEL 048-575-3291 E-mail: info@saihoku-juku.com

蓮塾長のブログ(彩北日記) ⇒ <http://ameblo.jp/saihoku-sj/>

資格試験の活用

10月・11月と各種資格試験が行われます。当塾では、漢検、数学検定と続くこととなります。毎回、多くの生徒が何かしらの検定にチャレンジしています。会場が塾ということと、対策などもできるので、うまく活用していただければと思います。ただし、中学生は中間・期末テスト重なりますので、準備を早めにし、無理のない学習計画を立てる必要があります。

資格試験は合格するに越したことはありませんが、万が一、不合格になったとしてもそれに向けて一生懸命やるのが大事です。

★名言・格言★

今でも難しい決断をするときには、「困難な道のほうが正しいと思え」という原則を思い出す。



ラリー・R・ドニソン (教育者)

☆貴方に送る今月のおすすめ☆ 今月のおすすめは、**文庫本**です

『変な家』(雨穴) 飛鳥新社

話題騒然!!2020年、ウェブサイトで166万PVを記録

YouTubeではなんと850万回以上再生!

あの「【不動産ミステリー】変な家」にはさらなる続きがあった!!

▼お知らせ▼

・10月は、諸費用(半期分)納入月となります。10月分授業料と合わせてご請求いたしますので、よろしくお願い申し上げます。

■最近のニュースから■

埼玉県内の私立中高 入試要項を発表 (2021.9.17 産経ニュース)

埼玉県は17日、令和4年度の県内の私立中学・高校の入試要項を発表した。募集人員はいずれも増え、全日制高校1万7286人(前年度比55人増)、中学3828人(同30人増)。募集校数は全日制高校(内部進学だけの学校を除く)が47校、中学が31校で、それぞれ前年度と同じだった。

内部募集と外部募集の内訳は、全日制高校が内部2939人、外部1万4347人、中学が内部299人、外部3529人となった。全日制高校では、本庄第一(本庄市)など2校が募集人員を増やし、浦和実業学園(さいたま市南区)など3校が減らした。

学校の新設と廃止の予定はない。入試解禁日は高校が4年1月22日、中学が同10日となっている。

▽勉強方法ワンポイントアドバイス▽

目・耳・手・口を使って

学習をするときにただ闇雲にやれば良いというものでもありません。頭だけ働いていても定着はできません。図や表、グラフを書く、自分で唱えてみる、CDを使ってみる、そういった体のあらゆる部分を使って覚えていきましょう。授業などもただ聞いていたってほとんどが流れていくだけです。聞きながら見ながらメモを取って、とじていくうちに自然と身につけてきます。ぜひ体全体で学習しましょう。

♪読書の秋におすすめの小説♪

小中学生のうちに読んでおきたい秋の夜長にお勧めの小説3冊をご紹介します。

- ・くちびるに歌を (中田 永一著)
- ・夜のピクニック (恩田 陸著)
- ・月の砂漠をさばさばと (北村 薫著)